



# タウンと

## 『野方小が環境緑化コンクールで優良校に』

野方小学校は、県学校環境緑化コンクールで優良校に選ばれ、曾於地区植樹祭で表彰されました。

野方小学校では、『花と緑いっぱいの学校にしよう』を目標に、花壇の植栽などに年間を通して取り組んでいるほか、創意の『みどりの時間』などを活用し、植え付けや草取り、追肥などを全校で行っています。

子ども達は初めての受賞に大変喜んでいて、「夏の暑い時も冬の寒い時も、花の世話を続けてきてよかったと思います。これからも、みんなで力を合わせて、花や緑を育てていきたいです。」と話していました。



## 『まちづくり講演会で沸く』

まちおこしグループおおさきルネサンスは、あすばる大崎で、まちづくり講演会を催しました。

この日、講師を務めたのは大分県宇目町出身の矢野大和さん(45歳)で、『必要とされる喜び』をテーマに講演されました。

矢野さんは宇目町役場職員で、町の観光大使として、地元のテレビ局の司会などを務めたり、全国で年間約700回の講演もこなしています。

また、子どもの頃から落語が大好きで、学生時代は大学対抗大会で準優勝するほどの実力で、プロの落語家を目指していたこともあり、当日は、矢野さんの実体験をもとに巧みな話術で笑いを誘い、会場を沸かせました。

## 『高校生クラブがチャリティライブ』

2月3日、大崎町高校生クラブのみなさんは、中央公民館で恒例のチャリティライブを行いました。

これは、音楽を通じた高校生間の交流と来場者・出演者とも募金活動を行うことで、慈善活動事業の運営を学び、健全な青少年育成を目的に行われているもので、今年で7回目になります。

当日は、5組のグループがステージで日頃の練習の成果を発表し、たくさんの方が詰めかけ、大いに盛り上がりました。

今年も、このライブで集められた募金は全額、社会福祉協議会に寄付されました。

